

# 生物多様性国際シンポジウム

## いのちが共生する兵庫を私たちの手で未来へ

～ 生物多様性を考えるNGO・NPO、市民のHyogo対話 ～

私たち人類は、豊かな生態系に支えられ、様々なサービスを得ている一方で、経済性や効率性を優先した生活により、たくさんの生きものたちを絶滅させてきています。

折しも今年、国連が定める「国際生物多様性年」であり、10月には名古屋市で生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催され、各国が持つ課題や解決方法、世界的な枠組みづくり等について討議されようとしています。

こうした中、生物多様性の保全を地域から先導し、いのちの共生を私たちの手で未来へつないでいくため、生物多様性の意義と各地での取組を共有し、議論を深めていきます。



日時

平成22年9月9日(木)

11:00~16:50(受付開始:10:30)

場所

兵庫県公館 大会議室

定員

定員300名(先着順)

※参加費無料 ※日英同時通訳付き

主催:兵庫県、兵庫県立人と自然の博物館、(財)ひょうご環境創造協会、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク(APN)センター、(財)国際エメックスセンター

後援:環境省近畿地方環境事務所、(予定) (財)地球環境戦略研究機関関西研究センター、DIWPA(西太平洋・アジア地域の生物多様性ネットワーク)



地球のいのち、つないでいこう



生物多様性

私たちは応援します



このシンポジウムは、地球環境基金の助成を受けて実施します。

## 生物多様性国際シンポジウム

# 「いのちが共生する兵庫を私たちの手で未来へ」

～生物多様性を考えるNGO・NPO、市民のHyogo対話～

### ● 日時

平成22年9月9日(木)

11:00～16:50(受付開始:10:30)

### ● 場所 兵庫県公館 大会議室

### ● 定員 300名(先着順)

※参加費無料 ※日英同時通訳付き

### ■ 参加申込方法:

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

【申込締切日:平成22年9月2日(木)】

※定員に達してご参加いただけない場合のみ当方から連絡しますので、連絡がない場合は直接会場にお越しください。

### ■ 申し込み・問い合わせ先:

財団法人ひょうご環境創造協会 環境創造課 担当:衣川  
TEL:078-735-2738 FAX:078-735-2292  
Email:c-kinugawa@eco-hyogo.jp

### 【会場案内図・交通アクセス】

兵庫県公館 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-4-1



### 最寄り駅からのアクセス

市バス 県庁前下車東へ徒歩1分  
J R 元町駅下車西北へ徒歩5分  
阪神(山陽) 元町駅下車西北へ徒歩5分  
神戸高速鉄道(阪急・山陽) 花隈駅下車東口北東へ徒歩10分  
市営地下鉄 県庁前駅下車 西5番出口すぐ

## プログラム(予定)

■主催者あいさつ (11:00)

兵庫県知事 井戸 敏三

### ■ 第1部

■基調講演 (11:10～11:50) 「私たちの未来と生物多様性」

鷲谷 いづみ (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

ポスターセッション (12:30～13:00)

### ■ 第2部

■セッション① (13:00～14:20) 「生態系の保全とサービスの重要性」

コーディネーター:大園 享司(京大大学生態学研究センター准教授)

講師:椿 宜高(京大大学生態学研究センター長) 「生物多様性と生態系サービス」

谷内 茂雄(西太平洋・アジア地域の生物多様性ネットワーク事務局)

「地域社会の活性化が環境保全と結びつくには:琵琶湖における水域ガバナンス」

ジェームス・ピーターズ(大メコン流域環境活動センターチーフアドバイザー)

「大メコン河流域における生物多様性保全、気候変動適応策及び生態系サービス市場の主流化」

中尾 文子(国際連合大学高等研究所研究員)

「SATOYAMAイニシアティブ:生物多様性の持続可能な利用と人間の福利の向上の推進をめざして」

### ■ 第3部

■セッション② (14:20～15:40) 「生物多様性とNGO・NPO、市民の関わり」

コーディネーター:戸田 耿介(NPO法人こども環境活動支援協会監事)

講師:道家 哲平(日本自然保護協会、生物多様性条約市民ネットワーク) 「COP10に向けた市民活動とその役割」

小倉 滋(三木自然愛好研究会) 「地域での環境教育と生物多様性」

安井 幸男(兵庫・水辺ネットワーク) 「地元住民・学校、行政、NPOの協働による生物多様性保全」

アナック・パッタナヴィボーン(野生生物保全論研究会タイ支部タイ・カントリープログラム・ダイレクター)

「密猟者が保護者へ:タイ南部の農村におけるサイチョウ保護の歴史」

### ■ 第4部

■総合セッション (15:50～16:50)

パネルディスカッション

■閉会のあいさつ (16:50)

## 生物多様性国際シンポジウム「いのちが共生する兵庫を私たちの手で未来へ」

～生物多様性を考えるNGO・NPO、市民のHyogo対話～

### 参加申込書

ふりがな		所属	
氏名			
電話番号		FAX番号	
住所	〒		
E-mail	(ひょうごエコプラザが発行する環境イベント情報のメールマガジン「ひょうごエコプラザE-mail通信」をご希望の方はご記入ください。)		

※定員に達してご参加いただけない場合のみ当方から連絡しますので、連絡がない場合は直接会場にお越しください。

FAX 078-735-2292